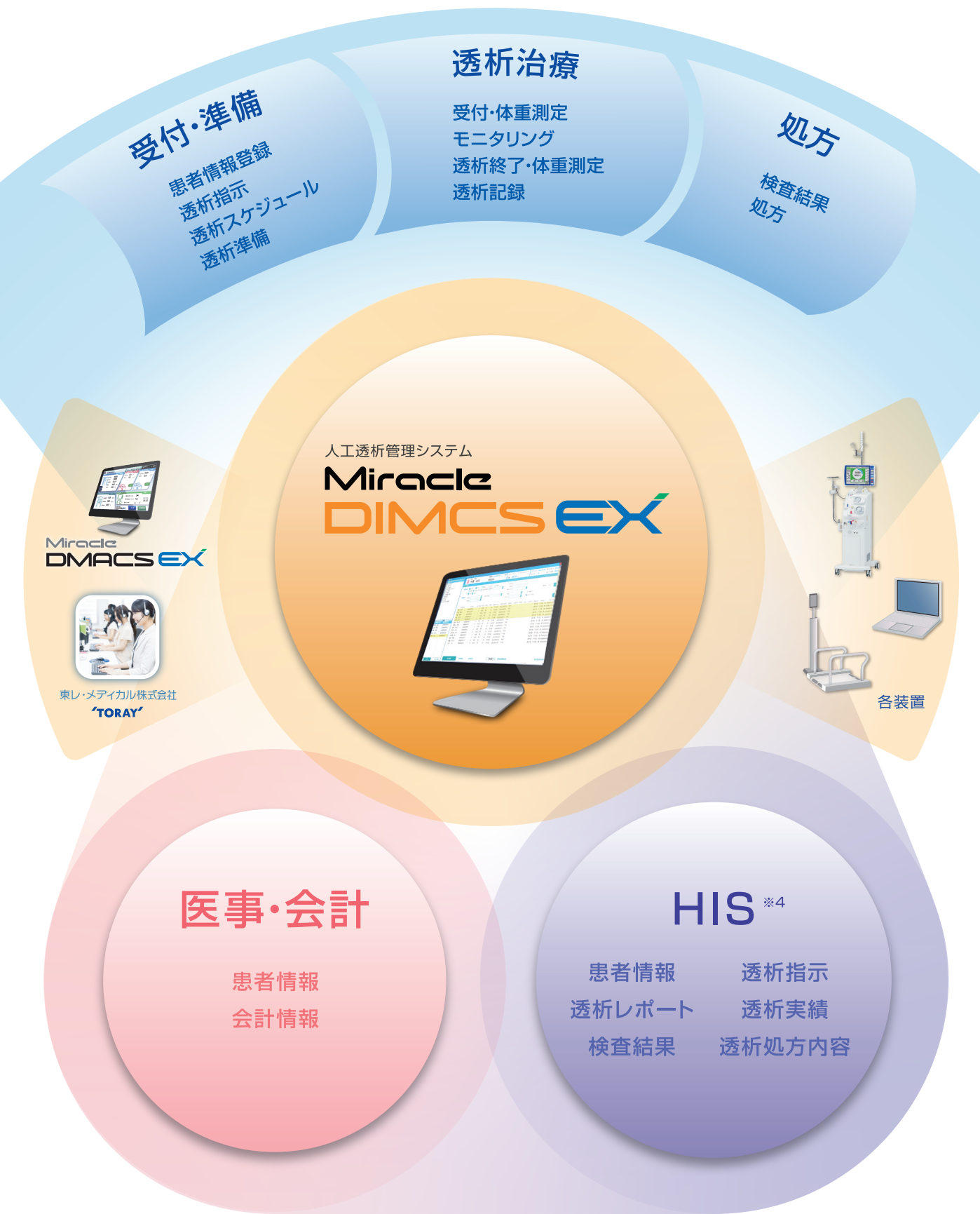


院内システム連携 オープンシステム

透析業務において、院内システムと連携を行い業務効率化を推進します。
患者情報、透析指示、透析実績、透析記録表、検査、処方等の連携が行えます。



《主な連携内容》
患者情報受信、処方指示受信、透析オーダー受信、透析オーダー送信、検査結果受信、透析実績送信、透析レポート送信、診療報酬送信。
院内システムにより連携方式、連携内容が異なります。詳細につきましては、弊社担当者にお問い合わせください。

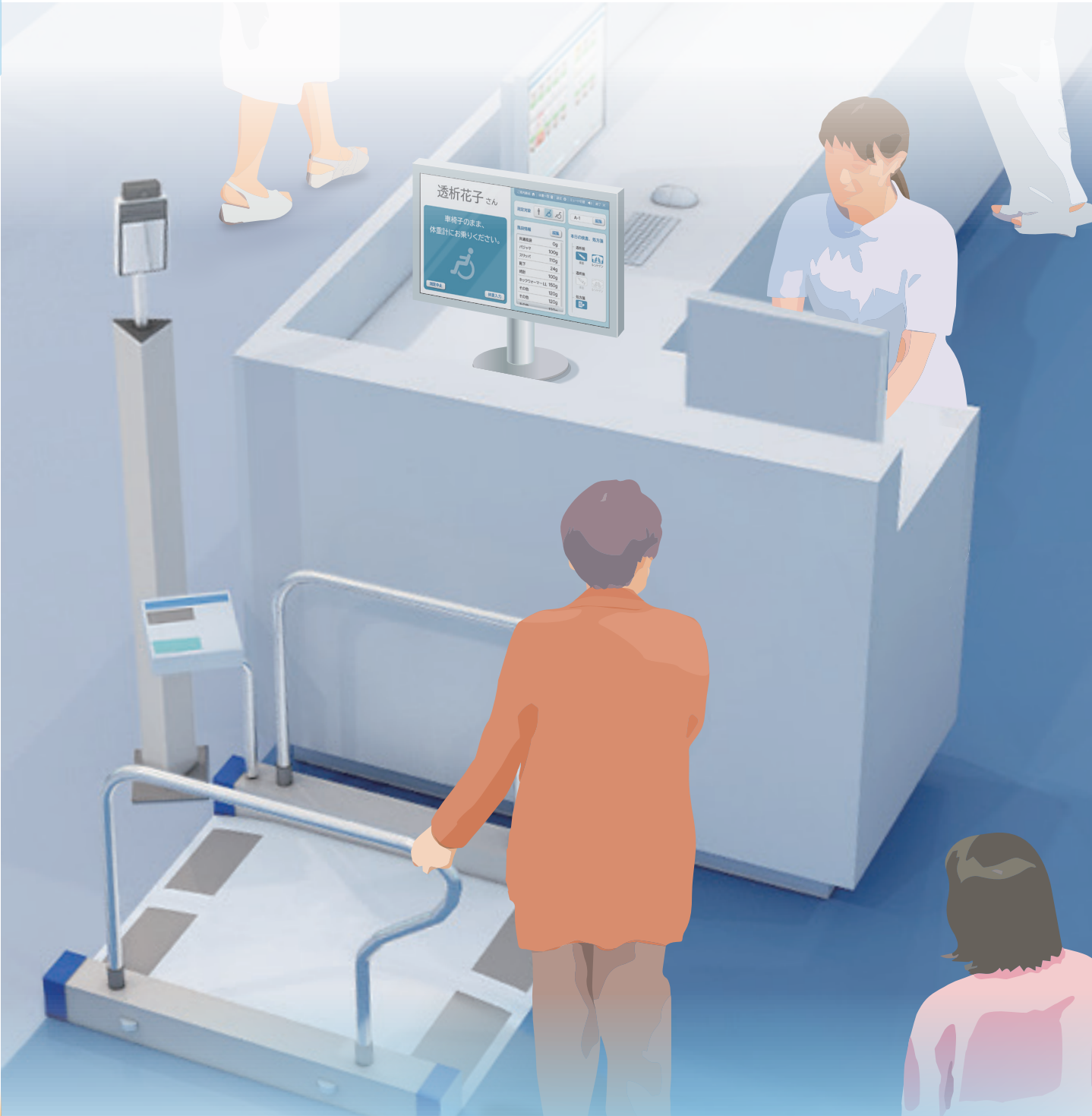
※4 HIS:病院情報システム(Hospital Information System)

TORAY
Innovation by Chemistry

東レは透析をトータルコーディネートします

人工透析管理システム

Miracle
DIMCS EX



機能一覧

基本機能

患者情報	患者情報管理 心胸比登録 患者別スケジュール
透析指示	透析指示 指示変更内容一覧 処置一括指示 処置薬剤一括指示 患者別警報・血圧計設定 指示受け
透析記録	透析記録 処置記録一括入力 体重一覧 透析記録検索 看護記録 コメント一覧
透析準備・スケジュール	透析スケジュールマスタ 透析スケジュール調整
施設設定	基本警報・血圧計設定 アナウンス登録 施設スケジュール

オプション機能

紹介状	情報提供用紙作成
検査管理	患者別検査指示 臨時検査一括指示 検査指示テンプレート 検査結果 検体ラベル・依頼表印刷 検査結果ファイル読込
処方管理	処方指示 処方箋発行一覧
診療報酬・集計	診療報酬 在庫一覧 ダイアライザー使用状況 使用薬剤集計
透析日報・月報	業務日報・月報作成
臨床支援	各種グラフ データ出力機能
装置メンテナンス	自己診断結果 透析装置内部設定 部品寿命記録 RO装置管理 透析液供給装置管理
体重表示	音声アナウンス機能
病院間データ連携	登録データ移行機能
WEBクライアント	透析指示機能 透析記録機能
患者顔認証	患者顔認証 体表面温度測定
バーコード薬剤確認	バーコード薬剤チェック機能
文書管理	ファイル取込（PDFなど） テンプレート作成機能
その他血液浄化	記録作成機能（血漿交換など）
電子カルテ連携	各種電子カルテ連携機能

推奨動作環境

分類	サーバ	デスクトップクライアント	ノートクライアント
動作OS	Windows Server 2019, 2022	Windows 10 Pro 以降	
CPU	Xeon 3.5GHz 以上	Core i5 3.4GHz 以上	Core i5 2.6GHz 以上
メモリ	16 Gbytes 以上	8 Gbytes 以上	
HDD	600 Gbytes 以上	50 Gbytes 以上	
ディスプレイ	1920×1080		
DB	Oracle Database 19c	—	

- “Miracle DIMCS”、“Miracle DMACS EX”、“EX”は東レ・メディカル(株)の登録商標です。
 - “Windows”はマイクロソフト社の登録商標です。
 - “Xeon”、“Core”はインテル・コーポレーションの登録商標です
- “Oracle”はオラクル社の登録商標です。
 - 製品の仕様・構成については予告なしに変更することがあります。
 - このカタログの写真等は印刷物のため実際の色と異なる場合があります。

TORAY
Innovation by Chemistry

製造・販売元 東レ・メディカル株式会社

<https://www.toray-medical.com/>



Miracle DIMCS EX

使いやすさ、見やすさを追求した
ユーザーエクスペリエンスデザイン

M 視認性・操作性

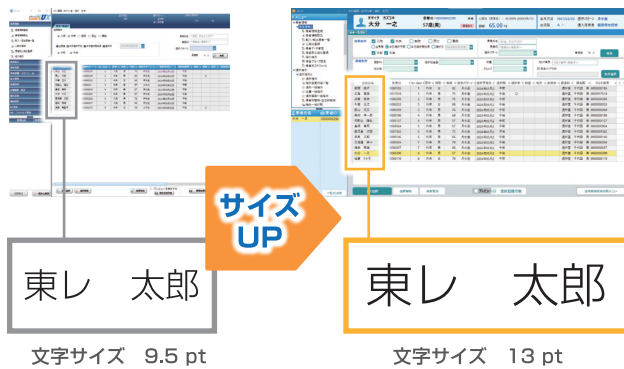
- フルHD画面对応
16：9のフルHD画面对応により、スクロール操作が大幅に減少しました。
これにより、視認性と操作性が向上しました。



- メニューのカスタマイズ
メニューの階層や表示内容を職種や業務内容に応じてカスタマイズできます。



- 文字サイズ
文字サイズを従来の9.5ptから13ptへ大きくし、さらに見やすくなりました。



M 業務支援

透析装置との連携により、透析業務の効率化を推進

- 透析装置から透析記録の作成 ※1

透析中に実施した処置や使用した薬剤等を透析装置から入力でき、透析記録の作成が可能です。
また、各処置の実施者をICカードで登録することで、操作の簡素化及び入力ミス低減に寄与します。



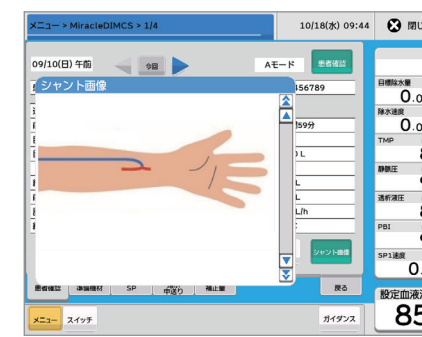
実施者情報

- 多様なデータの閲覧 ※1

患者の透析情報や透析条件の他に、患者のシャント画像と過去3回分の透析記録を透析装置から参照可能です。



過去記録プレビュー



シャント画像

その他の外部機器との連携により、更なる業務効率化を推進

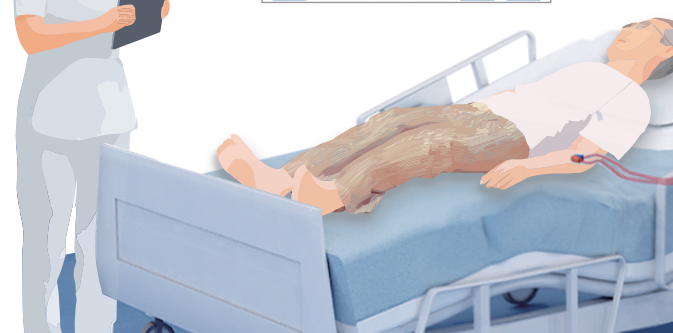
- 顔認証機との連携 ※1※2

顔認証機を使用した患者認証を行うことで、体重測定時の業務効率化を図りました。
また、患者の体表面温度の測定値を透析記録に反映することが可能です。



- タブレット通信機能 ※1※2

ベッドサイドで透析指示、透析記録の入力・閲覧が行えます。またシャントの状態とフットケアの管理を行うことで、患者の体調管理に役立てることが出来ます。

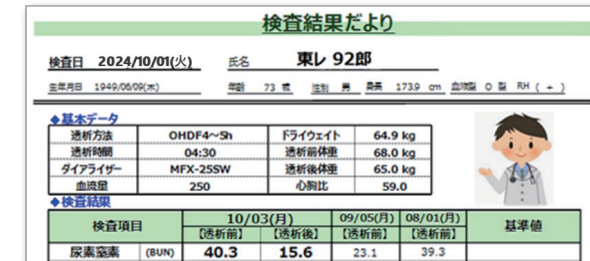
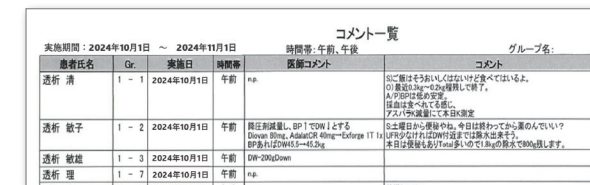


※1 連携している装置の機種によっては、対応できない場合があります。
※2 オプション機能

M 診療支援

透析業務の管理・効率化を強力にサポートします

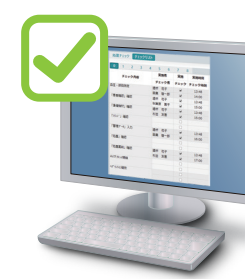
- 任意の書式に合わせた帳票機能
豊富な帳票サンプルを用意しています。
また、ご施設様の要望に沿った形でレイアウトのカスタマイズも可能です。



M 安全管理

チェック機能を活用し、ヒューマンエラーの低減に寄与します

- チェックリスト
施設毎に治療中のチェック項目をリスト化し、透析装置にて表示確認することができます。
また、ダブルチェックにも対応しています。



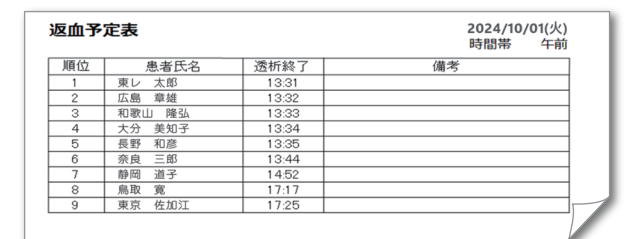
- 処置・薬剤のリマインド
透析指示機能で処置・薬剤の実施時間を指定すると透析装置でメロディとメッセージ、表示灯でアナウンスをし、実施忘れ防止に寄与します。



- 透析準備
透析実施日に必要な器材や薬剤を患者毎、薬剤毎、器材毎に表示・印刷ができ透析の事前準備に役立ちます。



- 返血スケジュール
透析治療中の患者の返血スケジュールを表示・印刷することで、返血時の業務支援を行います。



- 警報値設定
患者ごとに透析装置と二重監視することで、より安全性の高い管理が行えます。



- リモートメンテナンス
サポートセンターでは、リモートメンテナンスによるトラブルの迅速な対応やご質問への回答を行います。



※3 リモートメンテナンス(VPN)では、インターネット回線に接続できません。